

志津見ダム完成を祝う会(平成23年)

います 住民の皆さんの想いが込められて 新たな一歩を踏み出そうとする

コスモス祭 迎える

県、飯南町、地元団体が協働し、 会」などのダム湖を活用したイベン 見湖フォトコンテスト」、「ダム見学 地域ビジョン」が作成され、「志津 地域づくりを行っています の開催など、国土交通省、島根 ダム完成後、「志津見ダム水源

化に繋がる本町を代表するイベン 市町との交流が進み、地域の活性 する目的を果たすだけでなく、斐 津見ダムの意義」を次世代に継承 ことで「治水事業の大切さ」「志 トとなっています。 川・神戸川の下流域に暮らす 多くの人にダムに訪れてもらう

志津見地区の想い

続で開催が中止されましたが、今やコロナウイルスの影響で、3年連 年、主催する「東三瓶コスモス祭実 フラワーバレー」を会場に、数千 開催が決定。30回目の節目を迎 が訪れるコスモス祭。近年は、台風 行委員会」において、4年振りの 毎年、10月第2日曜日「東三瓶

志津見ダムと コスモス祭

イベント告知

第30回コスモス祭

日にち/10月9日(日) 会場/東三瓶フラワーバレー

し、下流域の洪水調整などの役割始。7年後の平成23年6月に完成れ、平成16年6月に本体工事が開

を担っています

年の大計」として建設が決定。

年の大計」として建設が決定。昭基本計画」に基づき、「島根県百

た「斐伊川・神戸

川治水に関する

た志津見ダムは、昭和47年に発生

昨年、完成10周年の節目を迎え

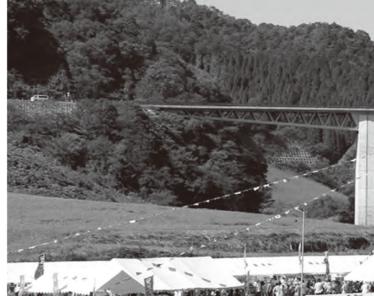
した豪雨災害を契機に立案され

志津見ダムの歴史

和61年4月に建設事業が着手さ

[内容] 大抽選会やうまいものテント、ダム見学会などさまざまなイベントが行われます

主催/第30回 東三瓶コスモス祭実行委員会 共催/国土交通省・島根県・飯南町





行列ができるうまいものテント(平成29年)

祭」を開催しています。

活用した「ポピー祭」と「コスモス

して、景観維持だけでなく、花を

景観保全を目的としています。そ

域の生活環境やダム貯水池内の に取り組んできました。これは、地 モスを咲かせることで、景観維持

て、毎年春にはポピー、秋にはコス

見地区周辺では、平成3年度から、

志津見ダムの建設に伴

い、志津

東三瓶フラワーバレ

ー事業」とし

辺事業に携わり、現在は「志津は、長年フラワーイベントやダム周志津見地区在住の空岡健さん コスモス祭の開催に尽力してい 見ダム周辺活性化総合整備推進 ント実行委員会委員長」として、 委員会会長」「東三瓶フラワーイベ

モス祭も大切なイベント 在。ダム建設を契機に始まったコス わった人にとって、ダムは特別な存「志津見地区やダム建設に関 」と空岡



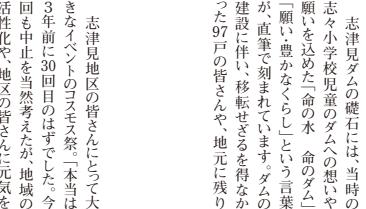
毎年人気のヤマメのつかみ取り(平成25年)

のコスモス祭。「本当は

ダムの礎石に刻まれた想いを忘れ 「30年間も続けてこられたのは、

3年前に30回目のはずでした。今 届けるために、何とかして開催し 活性化や、地区の皆さんに元気を 回も中止を当然考えたが、地域の 志津見地区の皆さんにとって大

たかった」と続けます。





礎石のレプリカ(志津見ダム管理支所内)

そして、この2つに関わってきた

今月号は、「志津見ダム」と「コスモス祭」、

住民の想いを取り上げます

秋を彩るイベントです

本町を代表するダムと

「志津見ダム」と「コスモス祭」。

大きな節目を迎えた

過去の会場の様子